

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 021	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 ナシ新品種‘香麗’、‘なつみず’の側枝管理技術の確立	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 ナシ新品種の‘香麗’、‘なつみず’については、23年度より苗木販売が始まり、本格的に農家への導入が始まったが、長果枝の花芽着生は少なく、短果枝の維持も難しいという性質がある。安定した収量を得るためには、充実した花芽を確保するための側枝管理技術の確立が必要である。	
解決希望年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター <input type="checkbox"/> 畜産技術所 <input type="checkbox"/> 水産技術センター <input type="checkbox"/> 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	果樹花き研究部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 3 消費者ニーズに合致した果樹有望品種の安定生産技術の確立 (1) 本県育成ナシ新品種の安定生産技術の確立 ア 高品質果実生産に向けた着果及び樹体管理技術の開発 ナシ新品種‘香麗’、‘なつみず’の安定生産に向けて、花芽着生と側枝管理に関する技術の確立について標記研究課題の中で取り組んで参ります。 花芽の確保については、腋花芽着生について新梢誘引の角度と時期の関係、短果枝の維持についても摘芯技術の利用等について検討します。また、安定生産のための側枝管理技術については、側枝の枝齢や太さが収量、果実品質に及ぼす影響について調査を進めたいと考えております。			
解決予定年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備考			